



梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和7年1月7日

1月号

NO. 621

校長 大久保仁晶



令和7年(2025年)スタート

新たな年、令和7年(2025年)が始まりました。梅田小学校に関わる全ての皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。今年も本校の教育活動へのご理解とご協力のほどよろしく願いたします。

冬休み、年末年始の行事に触れることができたでしょうか？今年も茅ヶ崎は年末年始、穏やかな天候となりました。そのおかげで今年も元日の朝、初日の出を見ることができました。多くの人が初日の出を見に海岸に集まっていました。6時50分過ぎに上ってきた初日の出。「この一年をいい一年にしたい」という思いで、皆さん見ていたのではないのでしょうか。初日の出がなぜ特別なのかというと、一年の始まりである元旦には古くから「歳神様(年神様:としがみさま)」という神様が日の出とともに現れると考えられてきたところからのようです。歳神様



浜須賀近くの海岸にて

(年神様)とは、日本の正月行事の中心となる神様で、家族や地域に五穀豊穡や繁栄をもたらす存在です。私も詳しくは知らずに初日の出に毎年行っていました。お正月に食べた人もいるおせち料理の具材もそうですが、なぜおせち料理に入っているのか、一つ一つに意味がありますね。今日食べた人もいるかもしれませんが、「七草がゆ」も全部言えるとかっこよいですね。

そして、翌2日には箱根駅伝往路の応援にも行ってきました。茅ヶ崎は3区になりますが、21校が平塚の中継所に向け、あっという間に駆け抜けていきました。戸塚の中継所から10何kmも走ってきたとは、とても思えませんでした。ご存じの通り、フレッシュグリーンの青山学院大学が総合2連覇を果たしました。この青山学院大学の今年のスローガンが「大手町で笑おう」というものでした。「大手町」というのは、箱根駅伝のゴールの場所を意味しています。優勝して、見事にその目標を達成した訳です。

今日から後期の後半が始まります。6年生は、3月19日が卒業式、1～5年生は、3月25日が修了式となり、いよいよそれぞれのゴールが近づいてきました。実際の登校日を数えてみると、今日7日を入れて、1年生から5年生の授業日数は51日で、6年生は49日しかありません。今のクラス・学年で過ごす時間も残り少なくなってきました。皆さんも、卒業式、修了式当日に「今のクラスでよかった」と思えるゴールだと幸せですね。そのためにも、友達がこんなことをしたらどう思うかなど、相手の気持ちを考えて、話したり、行動したりしてほしいと思います。「笑顔いっぱい梅田小」がこの約50日にもたくさんの場面で見られることを願っています。

一方、寒さや乾燥はこれからも続きます。まだまだインフルエンザも流行っているようです。体調管理に気をつけ、一日一日を大切にしながらゴールを目指してほしいと思います。